

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

「パインブリッジ米国ライジングスター好利回り債券ファンド2017-12（限定追加型・為替ヘッジあり・早期償還条項付）」は、信託約款に基づき、2021年7月15日をもちまして繰上償還いたしました。当ファンドは米国の企業が発行する米ドル建の好利回り債券を実質的な主要投資対象とし、安定的な収益の確保を図りつつ、中長期的に信託財産の着実な成長を目指しました。また、実質組入れの外貨建資産については、為替変動リスクを低減させるため、原則として為替ヘッジを行いました。当作成対象期間もこれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況および償還内容をご報告申し上げます。

長い間ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

当作成期の状況

償還価額（当作成期末）	10,447円60銭
純資産総額（当作成期末）	1,252百万円
騰落率（当作成期）	2.3%
分配金合計（当作成期）	40円

(注) 騰落率は収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算しています。

当ファンドは、信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。右記＜お問い合わせ先＞ホームページの「ファンド一覧」の「償還ファンド一覧」から当ファンドのファンド名称を選択することにより、当ファンドのページにおいて運用報告書（全体版）を閲覧およびダウンロードすることができます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。運用報告書（全体版）をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

交付運用報告書 繰上償還

パインブリッジ 米国ライジングスター 好利回り債券ファンド 2017-12 (限定追加型・為替ヘッジあり・早期償還条項付) <愛称：ライジングスター 17-12>

追加型投信／海外／債券

第8作成期

(2021年3月23日～2021年7月15日)

第14期（決算日：2021年6月21日）

第15期（償還日：2021年7月15日）



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
〒100-6813 東京都千代田区大手町一丁目3番1号 JAビル

お問い合わせ先・・・投資信託担当

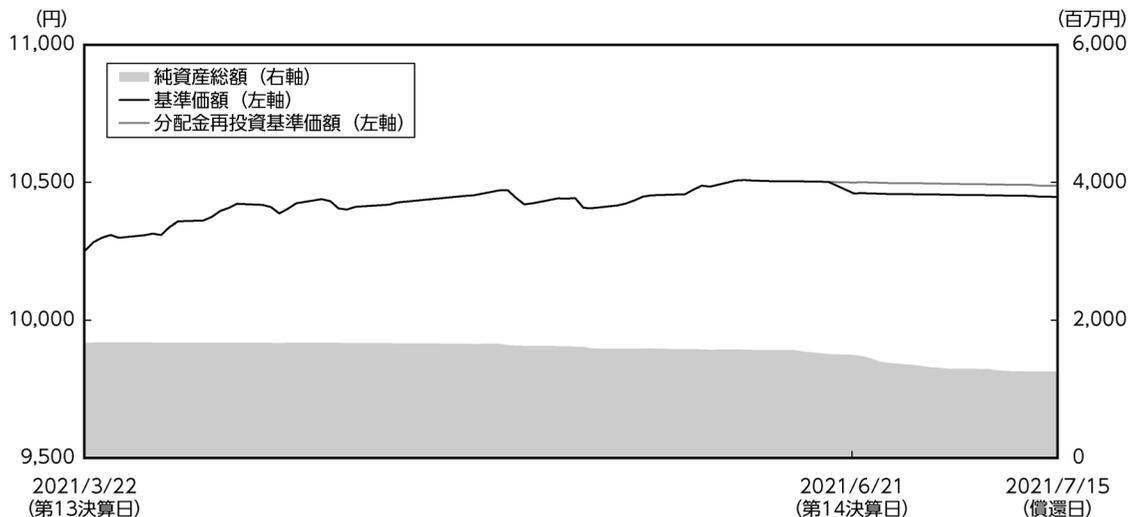
電話番号／03-5208-5858

(受付時間／9：00～17：00（土、日、祝休日を除く）)

ホームページ／<https://www.pinebridge.co.jp/>

運用経過 (2021年3月23日～2021年7月15日)

基準価額等の推移



第14期首：10,254円
 償還日：10,447円60銭
 (作成対象期間中の既払分配金：40円)
 騰落率：2.3% (分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首の基準価額をもとに指数化しています。
 ※分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各お客様の損益の状況を示すものではありません。

基準価額の主な変動要因

新型コロナウイルスのワクチン接種進展に伴う経済活動正常化による景気回復期待の高まりなどを背景に、当ファンドの投資対象であるパインブリッジ米国フォーカス・ハイイールド債券マザーファンドの基準価額が上昇し、当ファンドの基準価額も上昇しました。

1万口当たりの費用明細

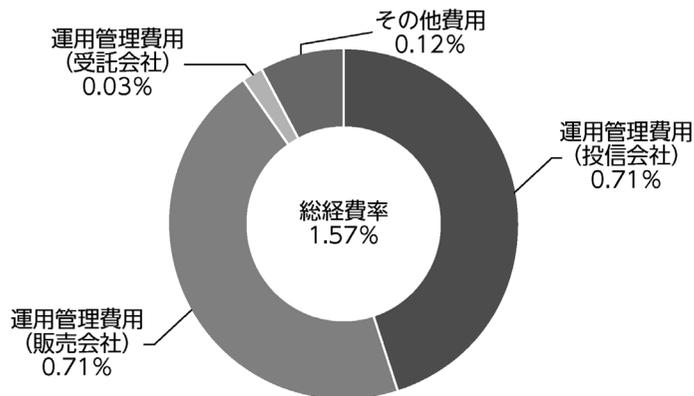
項目	第14期～第15期 (2021.3.23～2021.7.15)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	48円	0.461%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,413円です。
(投信会社)	(23)	(0.225)	委託した資金の運用、交付運用報告書等の作成等の対価 交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(23)	(0.225)	
(受託会社)	(1)	(0.010)	
その他費用	4	0.038	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転に要する費用
(保管費用)	(4)	(0.038)	
合計	52円	0.499%	

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
また、各項目ごとに円未満は四捨五入しています。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

<参考情報> 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除きます。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.57%です。



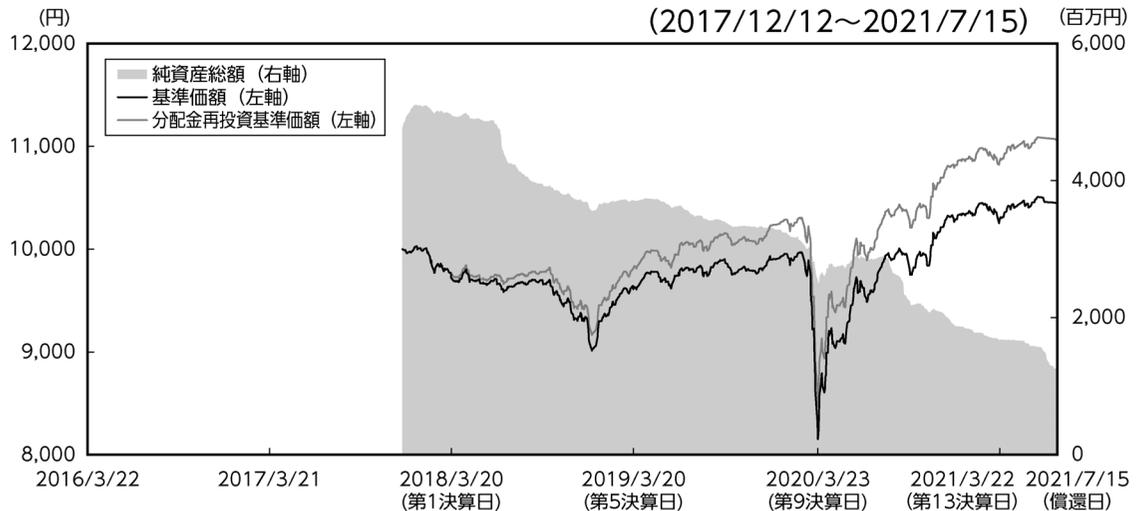
※費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

※各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値です。

※上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各お客様の損益の状況を示すものではありません。

※当ファンドは、適切に比較できる指数がないため、ベンチマーク等はありません。

※当ファンドは、設定日から5年間経っていませんので、設定来の推移を表示しています。

		2018/3/20 決算日	2019/3/20 決算日	2020/3/23 決算日	2021/3/22 決算日	2021/7/15 償還日
基準価額 (円)		9,716	9,610	8,320	10,254	10,447.60
期間分配金合計 (税込み) (円)		40	160	160	160	40
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)		△2.4	0.6	△11.9	25.2	2.3
純資産総額 (百万円)		4,946	3,701	2,538	1,671	1,252

※2018/3/20決算日の騰落率は、設定日との比較を表示しています。

※2021/7/15償還日の騰落率は、2021/3/22との比較を表示しています。

投資環境について

当作成期の米国好利回り債券市場（米ドルベース）は上昇しました。作成期を通して米国の長期金利が相対的に安定していたことや、予想を上回る企業収益、ワクチン接種拡大に伴う経済回復の加速、追加財政刺激策の進展などを背景に上昇しました。

ポートフォリオについて

<パインブリッジ米国ライジングスター好利回り債券ファンド2017-12 (限定追加型・為替ヘッジあり・早期償還条項付) >
当ファンドの運用方針に基づき運用を行いました。繰上償還決定後は2021年7月15日の当ファンドの償還に向けてポートフォリオの現金化を図りました。

<パインブリッジ米国フォーカス・ハイイールド債券マザーファンド>
当ファンドの運用方針に基づき運用を行いました。2021年7月14日の当ファンドの償還に向けてポートフォリオの現金化を図りました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、ベンチマーク等はありません。

分配金について

当作成期の収益分配金につきましては、基準価額水準と市況動向を勘案して第14期40円（元本1万口当たり課税前）とさせていただきます。なお、分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、元本部分と同一の運用を行うことといたします。

●分配原資の内訳

(単位: 円・%、1万口当たり、税引前)

項 目	第14期
	2021年3月23日～2021年6月21日
当期分配金	40
(対基準価額比率)	0.381
当期の収益	40
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,048

※「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」と「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から、それぞれ当期の分配に充当した額の合計を表示しています。なお、「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

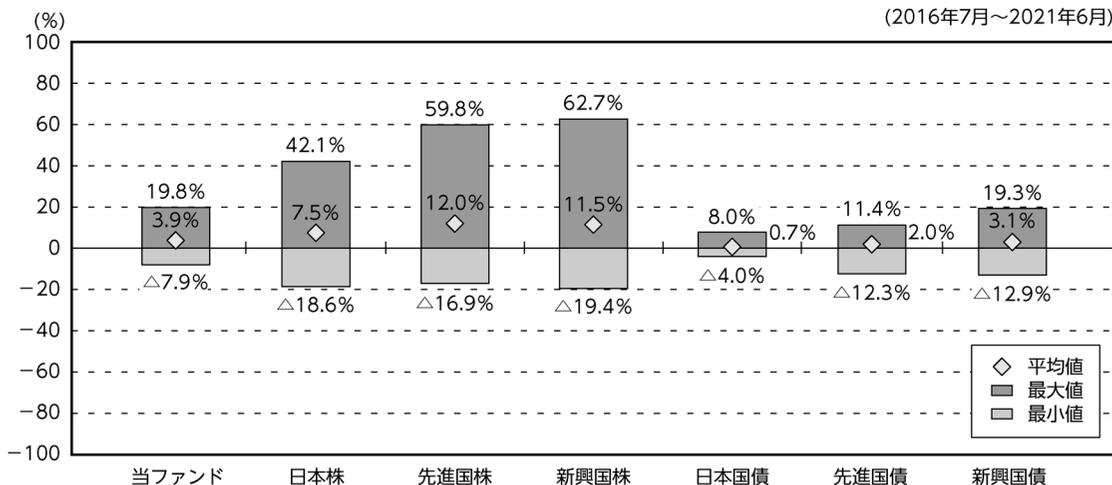
お知らせ

当ファンドは、基準価額が2021年6月3日現在で10,488円（支払済分配金520円を含む基準価額は11,008円）となり、信託約款に定められた繰上償還を行う条件である「2020年12月30日以降に基準価額（支払済の収益分配金を含みます。）が11,000円以上」に到達しました。つきましては、信託約款の規定にしたがい、2021年7月15日に繰上償還することを決定いたしました。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2017年12月12日から2021年7月15日（当初2022年12月29日）まで	
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・「パインブリッジ米国フォーカス・ハイイールド債券マザーファンド」（以下、「マザーファンド」といいます。）への投資を通じて、米国の企業が発行する米ドル建の好利回り債券を主要投資対象とし、安定的な収益の確保を図りつつ、中長期的に信託財産の着実な成長を目指します。 ・2020年12月30日以降、基準価額（支払済の収益分配金を含みます。）が11,000円以上となった場合には、実質的に保有している好利回り債券を売却し安定運用に切り替え、速やかに繰上償還を行います。 ・実質組入れの外貨建資産については、為替変動リスクを低減させるため、原則として為替ヘッジを行います。 ・マザーファンドの運用にあたっては、パインブリッジ・インベストメンツ・エルエルシー（PineBridge Investments LLC）に外貨建資産の運用に関する権限を委託します。 	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドを主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の企業が発行する米ドル建の好利回り債券を主要投資対象とします。
運用方法	当ファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への実質投資は、転換社債の転換請求ならびに転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により取得するものに限り、実質投資割合は信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資は、転換社債の転換請求ならびに転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により取得するものに限り、投資割合は信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎年3、6、9、12月の各20日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

<参考情報> 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



※すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

※上記グラフは、2016年7月～2021年6月の5年間における1年騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。なお、当ファンドは2017年12月12日設定のため、2018年12月から2021年6月までの平均値・最大値・最小値を表示しています。

※上記の騰落率は直近月末から60ヵ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

※当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●各資産クラスの指数

日本株：東証株価指数 (TOPIX) 配当込み

先進国株：MSCIコクサイ・インデックス (配当込み・円ベース)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み・円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド (ヘッジなし・円ベース)

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

東証株価指数 (TOPIX) 配当込みは、株式会社東京証券取引所の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、株式会社東京証券取引所が有しています。

MSCIコクサイ・インデックス (配当込み・円ベース) およびMSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み・円ベース) は、MSCI Inc.が開発した指数で、同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が作成している指数で、同指数に関する知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属しています。また、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより算出および公表されている債券指数であり、同指数に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド (ヘッジなし・円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLCが算出・公表する指数で、同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容（2021年7月15日現在）

償還日現在における有価証券等の組入れはありません。

純資産等

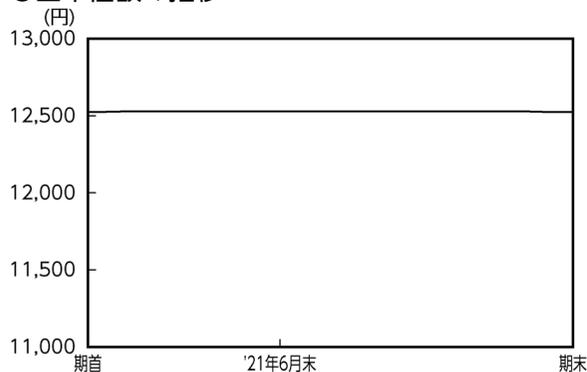
項 目	第14期末	第15期末
	2021年3月21日	2021年7月15日
純資産総額	1,495,460,327円	1,252,840,626円
受益権総口数	1,429,627,185口	1,199,166,466口
1万口当たり基準価額	10,460円	—
1万口当たり償還価額	—	10,447円60銭

※当作成期間（第14期～第15期）中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は430,645,699円です。

組入ファンドの概要

パインブリッジ米国フォーカス・ハイイールド債券マザーファンドの組入資産の内容 (2021年7月14日現在)

●基準価額の推移



償還日現在における有価証券等の組入れはありません。

●1万口当たりの費用明細

項 目	
その他費用	4円
(保管費用)	(4)
合 計	4円

※基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は、組入マザーファンドの直近の決算日現在のものです。なお、費用項目については2ページの注記をご参照ください。

※運用経過については、運用報告書(全体版)をご参照ください。